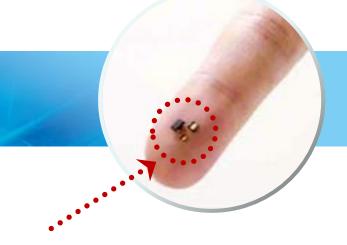


トレックス・セミコンダクター株式会社

個人投資家感謝Day~春のIR祭り2016~



私たちトレックス・セミコンダクターは

小型化•省電力化で

2016年3月12日

豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献します



世界で存在感のある企業になることを目指してまいります。

トレックス・セミコンダクター株式会社 代表取締役社長 芝宮 孝司 (シバミヤ コウジ)

アジェンダ



- 1 トレックスについて
- 2 当社がおかれている環境
- 3 2016年3月期 第3四半期実績と通期予測
- 4 トレックスのこれから
- 5 還元方針

アジェンダ



1. トレックスについて

- 1. 概要
- 2. 沿革
- 3. 事業内容
- 4. 特長
- 5. 採用事例

- 1 トレックスについて
- 2 当社がおかれている環境
- 3 第3四半期実績と通期予測
- 4 トレックスのこれから
- 5 還元方針

1-1. 概要

TOIREX

•2015年10月に東証二部に上場した、創業20年の半導体メーカーです。



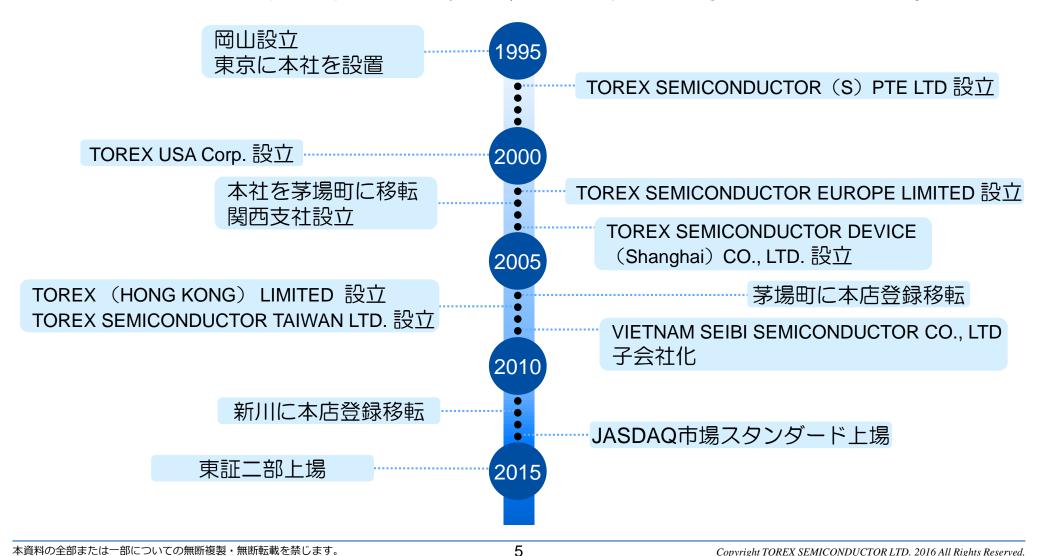
所在地	東京都中央区新川1-24-1 秀和第2新川ビル3F		
代表者	代表取締役会長 藤阪 知之 代表取締役社長 芝宮 孝司		
資本金	18億1,914万円(2015年12月31日現在)		
事業内容	1.半導体デバイスの開発、設計製造 2.半導体デバイスの販売		
従業員数	当社:169名 / グループ:348名		
上場証券取引所 及び上場日	東京証券取引所 市場第二部 2015年10月15日		
単元株式数	100株		
決算期	3月末日		
証券コード	6616		
URL	http://www.torex.co.jp/		

常に豊かな知性と感性を磨き、市場に適応した価値ある製品を創出し、豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献するとともに、私たちの事業に携わるすべての人々が共に繁栄することを企業の理念とする。

1-2. 沿革



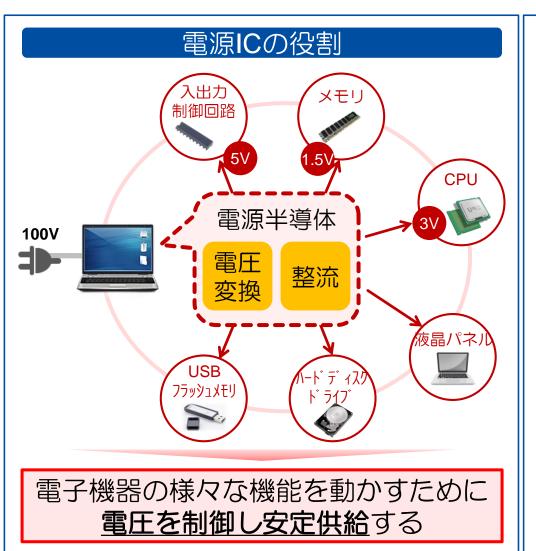
• 岡山県井原市に設立、会社の成長に合わせて海外へ事業を展開しな がら安定成長を続け、2015年に東証二部へ上場いたしました。

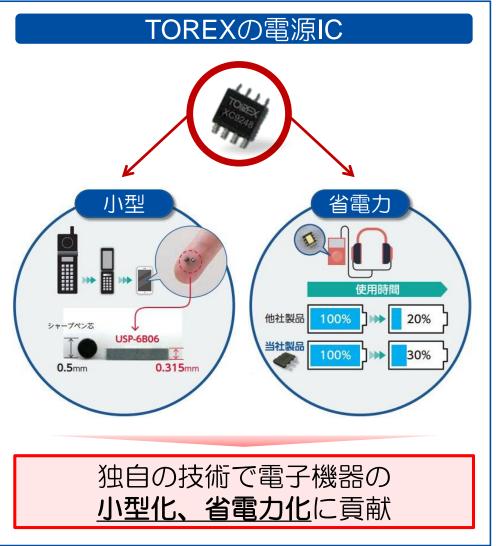


1-3. 事業内容

TOIREX

世界トップクラスの小型・省電力電源ICを開発・販売しています。





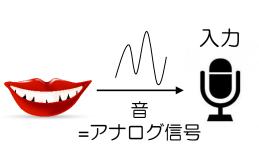
1. トレックスについて 1-4. 特長~①アナログ電源ICに特化

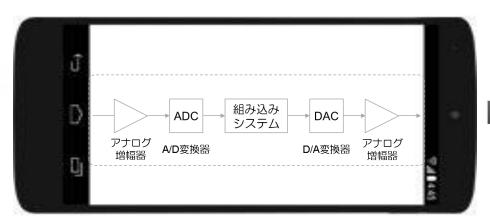


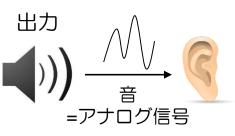
・デジタル時代といわれている今でも、なくてはならない存在であるアナログ電源ICに特化しています。

音、温度、電気、磁気、圧力など等、自然界の信号は全てアナログです。デジタル機器の中にも必ずアナログの半導体が搭載されており、デジタル化がどれだけ進んでも、アナログがなくなることは有り得ません。

例) スマートフォンの通話機能







内部はデジタルでも入出力はアナログ

<u>1-4. 特長~②前工程をファブレスに</u>



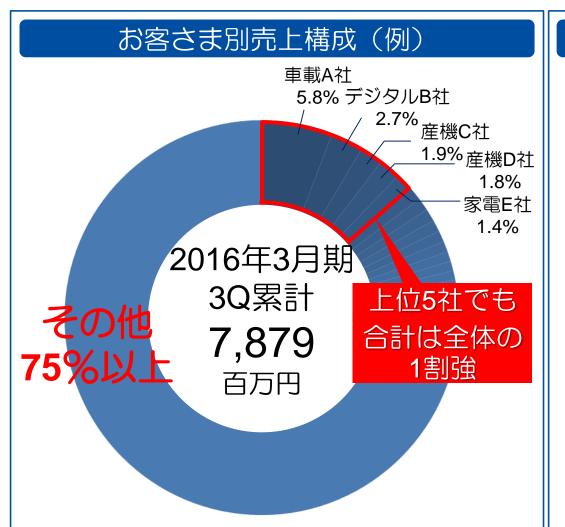
• 前工程をファブレスとし、後工程の一部を自社所有しております。



1-4. 特長~③多岐にわたる多数の顧客を保有



当社の製品は、様々な分野で非常に多くのお客さまにお使いいただいております。



主要顧客(例)

カシオ計算機株式会社 キヤノン株式会社 京セラ株式会社 ソニー株式会社 太陽誘電株式会社 パナソニック株式会社 株式会社日立製作所 株式会社JVC・ケンウッド 三菱電機株式会社 株式会社村田製作所 富士通株式会社 Foxconn Precision Components Co.Ltd. HTC Corporation

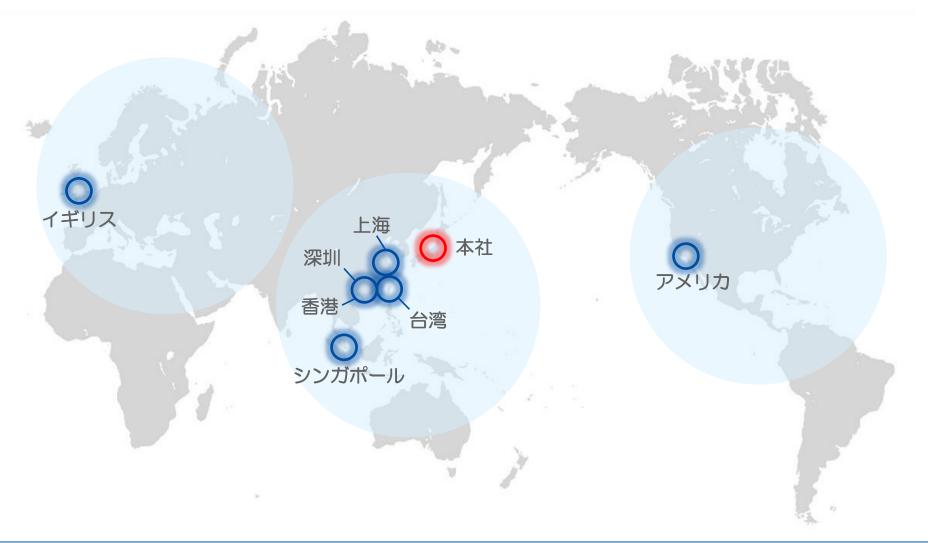
Lenovo Mobile Communication Technlogy Ltd. LG ELECTRONICS INC.

Logitech Inc Samsung Electronics Co.,LTD

1-4. 特長~④積極的に海外販売販路を開拓



設立当初から海外販路の開拓に積極的に取り組み、現在は世界5カ国、 7つの地域に営業拠点をおき、世界の需要に対応しています。



<u>1-5. 採用事例(1/2)</u>



・電池に特化した電源ICを開発、その技術を大手電気メーカーに認められたことがトレックスの名を世に広めるきっかけとなりました。

<u>従来品</u>

TOREX製品



電池をギリギリまで使用することが可能になり、<u>カセットプレーヤーの部品に採用</u>されました

1. トレックスについて 1-5. 採用事例 (2/2)



身近なものから真新しいものまで、あらゆる電子機器に採用されています。









アジェンダ



2. 当社がおかれている環境

- 1. アナログ電源ICの市場規模
- 2. アナログ半導体分野の利益率
- 3. 当社電源IC採用分野の広がり

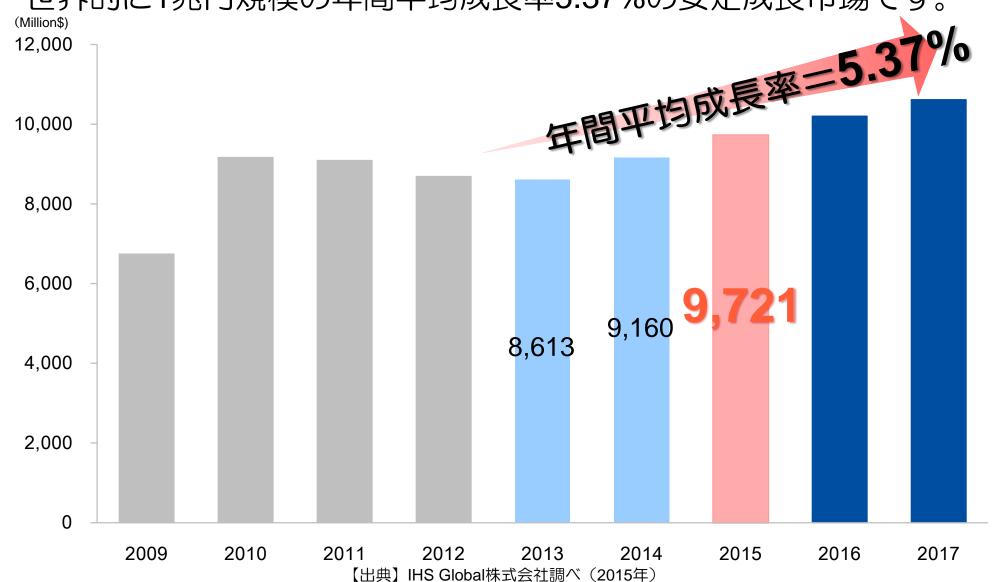
- 1 トレックスについて
- 2 当社がおかれている環境
- 3 第3四半期実績と通期予測
- 4 トレックスのこれから
- 5 還元方針

2. 当社がおかれている環境

2-1. アナログ電源ICの市場規模



・世界的に1兆円規模の年間平均成長率5.37%の安定成長市場です。

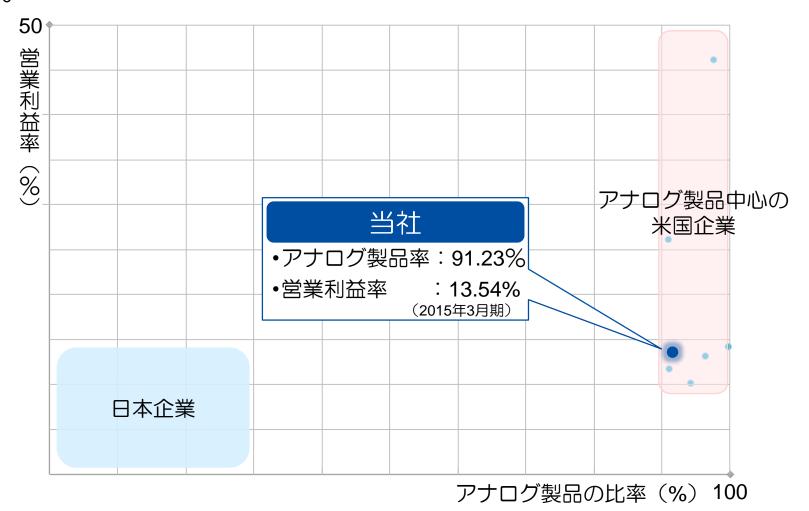


2. 当社がおかれている環境

2-2.アナログ半導体分野の利益率



• アナログ製品の比率が高い会社は、比較的高い営業利益率を確保して います。



【出典】IHS Global株式会社調べ(2015年)

2. 当社がおかれている環境

2-3. 当社電源IC採用分野の広がり



・安全、安心、快適なくらしの追求により世界のIoTが進み、通信機能を要する分野の拡大、新しい分野での採用が増えています。

市場	アプリケーション		
車載機器	サブディスプレイ カー エアコン GPS モジュール サビゲーション ETC/ DC/AC DSRC カインドゥ パワースライド ドア		
産業機器	スマートメーター 監視カメラ 自動販売機		
ウェアラブル 医療 ・	血圧計 心拍数モニター フィットネス FPS時計		





3. 第3四半期実績と通期予測

- 1. 売上
- 2. 営業利益

- 1 トレックスについて
- 2 当社がおかれている環境
- 3 第3四半期実績と通期予測
- 4 トレックスのこれから
- 5 還元方針

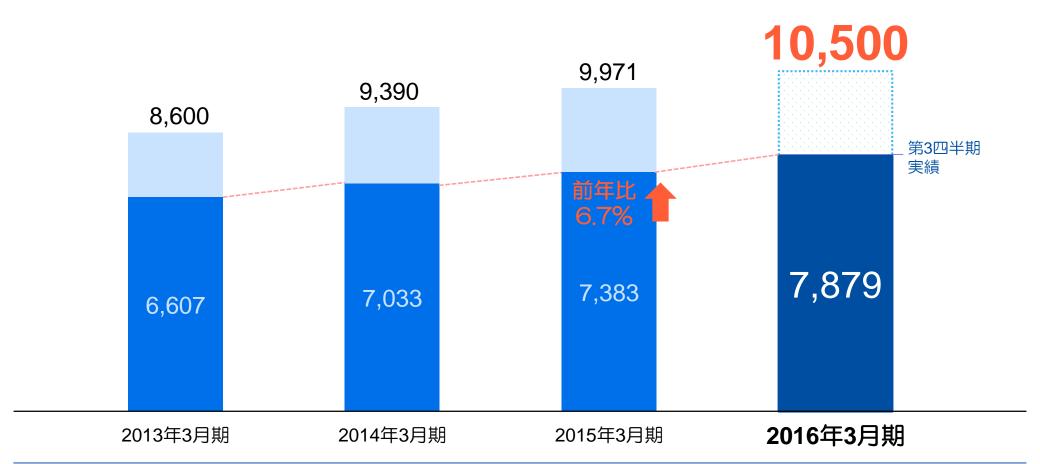
3. 第3四半期実績と通期予測

<u>3-1. 売上</u>

TOIREX

・アジア地域を中心に売上高が増加しましたが、第3期にかけて台湾や 東南アジアの現地及び日系のお客さま向けの販売が伸び悩みました。

(百万円)



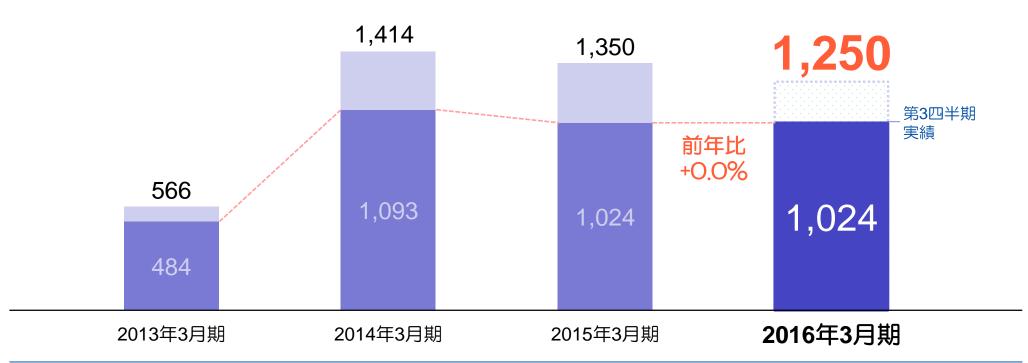
3. 第3四半期実績と通期予測

3-2. 営業利益



業容拡大に向けて開発人員増強及び開発環境整備への投資を続けて おり、前年と同じ営業利益に留まりました。

(百万円)





4. トレックスのこれから

- 1. 中期経営方針
- 2. 中期経営目標

- 1 トレックスについて
- 2 当社がおかれている環境
- 3 第3四半期実績と通期予測
- 4 トレックスのこれから
- 5 還元方針

4. トレックスのこれから

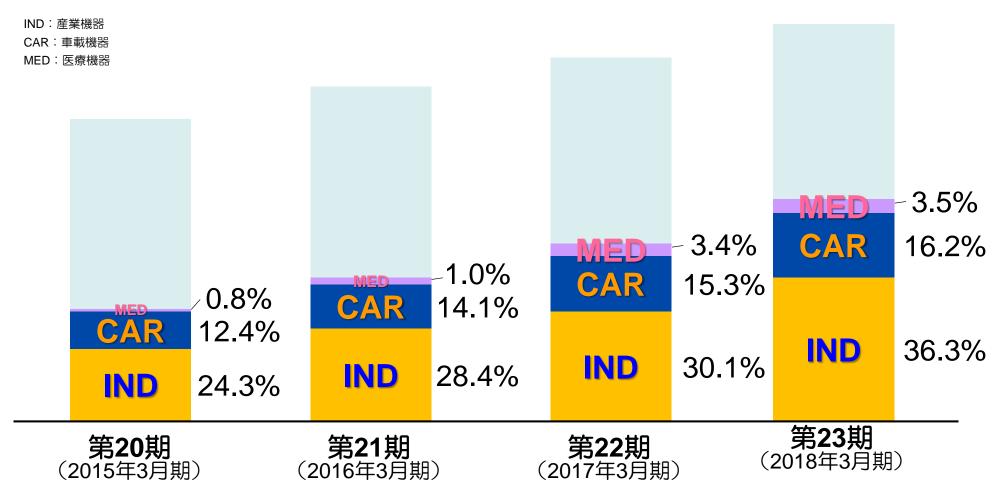
4-1. 中期経営方針~集中攻略



・当社グループの強みを活かせる成長性の高い市場として、産業機器

• 車載機器 • 医療機器の市場を集中的に攻略します。

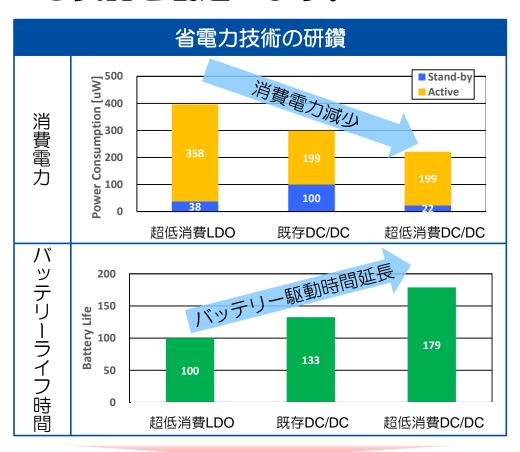
(百万円)

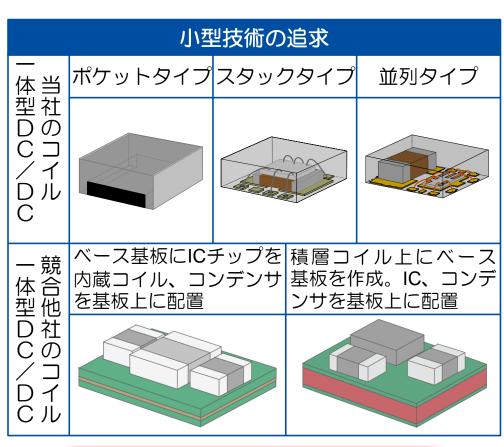


4. トレックスのこれから 4-1. 中期経営方針~差別化



・当社グループの技術力及びノウハウを結集し、差別化した特長のある製品を創造します。





電子機器の長時間駆動、 バッテリーの小型化に貢献する製品の創造 他社より実装面積及び高さで有利な 製品の製造

4. トレックスのこれから 4-1. 中期経営方針~戦略的先行投資



•人材・設備へ先行投資を行い、開発力を更に強化していきます。

人材投資

優秀な電源設計の エンジニアを積極的 に採用



設備投資

新製品開発用の設計 ツール、幅広い分野 の顧客に対応可能な 各種装置の購入

4. トレックスのこれから

4-2. 中期経営目標

TOIREX

・営業利益率18%を達成するとともに、ROE12%以上の確保を目指しています。

	2016年3月期	2018年3月期
売上	105億円	130億円
営業利益率	11.9%	18%
ROE	5.4%	12%超

アジェンダ



5. 還元方針

- 1. 基本方針
- 2. 配当金

- 1 トレックスについて
- 2 当社がおかれている環境
- 3 第3四半期実績と通期予測
- 4 トレックスのこれから
- 5 還元方針

5. 還元方針 5-1. 基本方針



戦略的投資による成長力の向上を図りつつ、当社を取り巻く経営環境並びに中長期の連結業績及び株主資本利益率の水準を踏まえて実施していくことといたします。

配当につきましては、業績水準を反映した利益配分として連結配当性向20%以上、安定的かつ継続的な株主還元の拡充として株主資本配当率(DOE)3%程度を当面の目標として実施してまいります。

5. 還元方針 5-2. 配当金

配当予想



	1株当たり配当金					
基準日	第2四半期末	期末	年間			
前期実績	50円00銭	60円00銭	110円00銭			
平成27年4月1日付けで普通株式一株につき4株の分割で株式分割を実施						
今期	46⊞00 \$ ‡	46Ⅲ00全	22⊞∩∩ £ ‡			

16円00銭

16円00銭

32円00銭

免責事項



本資料に記載された内容は、2016年3月12日現在において 一般的に入手可能な情報と、合理的と判断する一定の前提に基づき、 当社が作成したものです。

本資料に記載されている当社の中期計画、見通し等に関する記述は 将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。

実際の業績は、これらの要素により本資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。

投資に関するご決定をされる際、本資料のみに全面的に依拠することは お控えいただき、みなさまご自身のご判断でなされるようお願い致します。



Powerfully Small!

常に豊かな知性と感性を磨き、

市場に適応した価値ある製品を創出し、

豊かな社会の実現と

地球環境の保全に貢献するとともに、

私たちの事業に携わるすべての人々が

共に繁栄すること

